



「ガーデンネックレス横浜2025」について

横浜市では、「市内（街中）の花と緑をまるで“ネックレス”のようにつなぎ、魅力的な街を目指す」をコンセプトに、市民、企業、行政など、様々な企業や団体が連携し、横浜らしい花・緑・農・水のある豊かな自然環境を創り上げてきました。2017年、この取り組みを「**ガーデンシティ横浜**」と命名し、潤いや安らぎを感じられる横浜を次世代に引き継ぎ、魅力ある横浜へと発展させていく取り組みとして展開しています。

さらに、2017年から、「**ガーデンシティ横浜**」のリーディングプロジェクトと位置付けられている「**ガーデンネックレス横浜**」は、横浜市が主催となって、市内の企業や団体が実行委員として名を連ねる形式で展開しているプロジェクトです。横浜市内の花のスポットは、毎年国内外の来場者で賑わっています。

第9回目の開催となる「**ガーデンネックレス横浜2025**」は、国内外のより多くの人に、花と緑にあふれる横浜の魅力を届けるとともに、実際に花や緑を育て、楽しんで活動に参加しながら、2年後に迫った2027年国際園芸博覧会に向けて、一緒に盛り上げていく仲間を増やしたい、そんな思いを込めて開催します。

「ガーデンネックレス横浜2025」の魅力は、都心臨海部の「**みなとエリア**」や、郊外部の「**里山ガーデン**」など、横浜の様々なスポットで、**サクラ**（3月下旬～4月上旬）、**チューリップ**（4月上旬～4月中旬）、そして**バラ**（5月上旬～5月下旬）などの季節の花々のリレーを觀賞することができます。さらに国内最大級の園芸イベントである「**横浜フラワー＆ガーデンフェスティバル2025**」をはじめ、様々なイベントが街を盛り上げます。

【ガーデンネックレス横浜2025 開催概要】

主催：	横浜市
運営主体：	ガーデンネックレス横浜実行委員会
協賛企業：	・JA横浜 ・横浜植木株式会社 ・株式会社ファンケル ・東急株式会社 ・横浜高速鉄道株式会社 ・株式会社ありあけ ・株式会社ホテル、ニューグランド ・住友化学園芸株式会社 ・株式会社ハイポネックスジャパン ・タカナシ乳業株式会社 ・株式会社サカタのタネ ・株式会社キタムラ ・相鉄ホールディングス株式会社 ・横浜商工会議所 ・一般社団法人横浜市造園協会 ・京浜急行電鉄株式会社 ・（公社）全日本不動産協会 神奈川県本部横浜支部 ・株式会社三井住友銀行 ・一般財団法人高橋貞子記念会

